

ヤマハニュース

YAMAHA NEWS NO.95

'71 **5** MAY.



フェリーで南九州ビッグツアー / 関東ヤマハ  クラブ

グアムを走る **ナイスガイ, ナイスマシン**

5月

カレンダー



五月は、一年中でもっとも爽やかな季節。

ことしのゴールデン・ウィークは、三日三日の連休に、一日おいて五日が休日。

観光地などは、また記録的な人出が予想されています。

高速道路の閉鎖で、じゅずつなぎの四輪車や、子供を背負って汗だくの家族連れの写真など、いまから新聞やテレビの話題が目に見えるようです。

そんな混雑を避けて、家でゴロ寝をきめこ

む人も少なくないでしょう。また渋滞中の四輪車を縫うように、余ゆうしゃくしゃくスイスイとぬけていった二輪車を羨望の眼で見送りながらハンドルをにぎってきた人もいはずです。

こんなところに
ご商売の大切なヒントがかくされていない
でしょうか――。

爽やかな五月は、戸外に飛び出す絶好の時期。二輪車の軽快さがひととき印象的に光る季節です。



関東から南九州へ

320人のツーリング大会

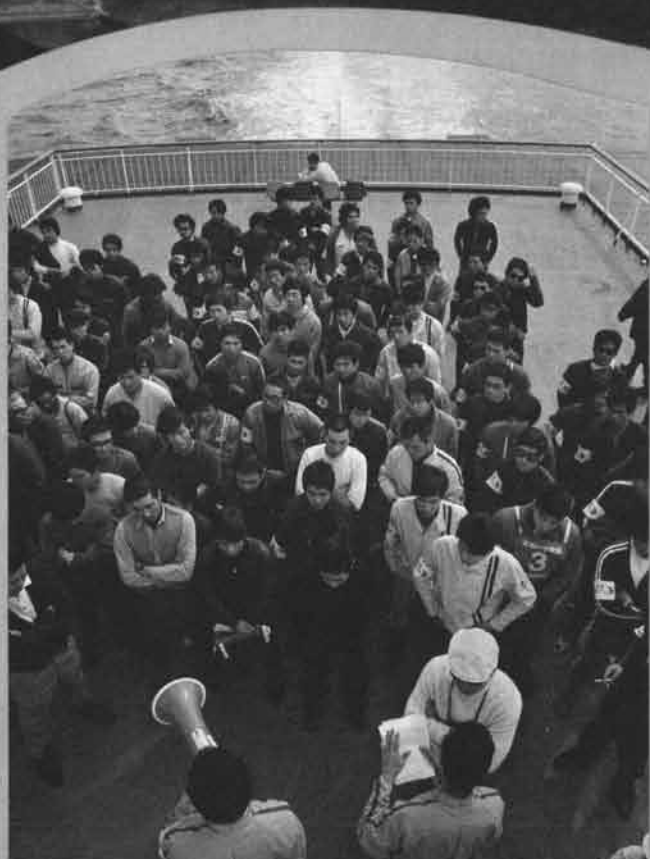
ヤマハ  クラブ
スポーツレジャー

関東地方本部誕生を記念





ヤマハ・スポーツレジャー・クラブ関東支部の誕生を記念する「南九州ヤマハツーリング大会」が、神奈川——宮崎間を航行するカーフェリーを利用して行なわれました。三月二十七日から三十日までが第一班。四月二日から五日までが第二班。合わせて三百二十人ものお客さまが参加。南国の太陽の下で、壮快な大ツーリングを展開しました。



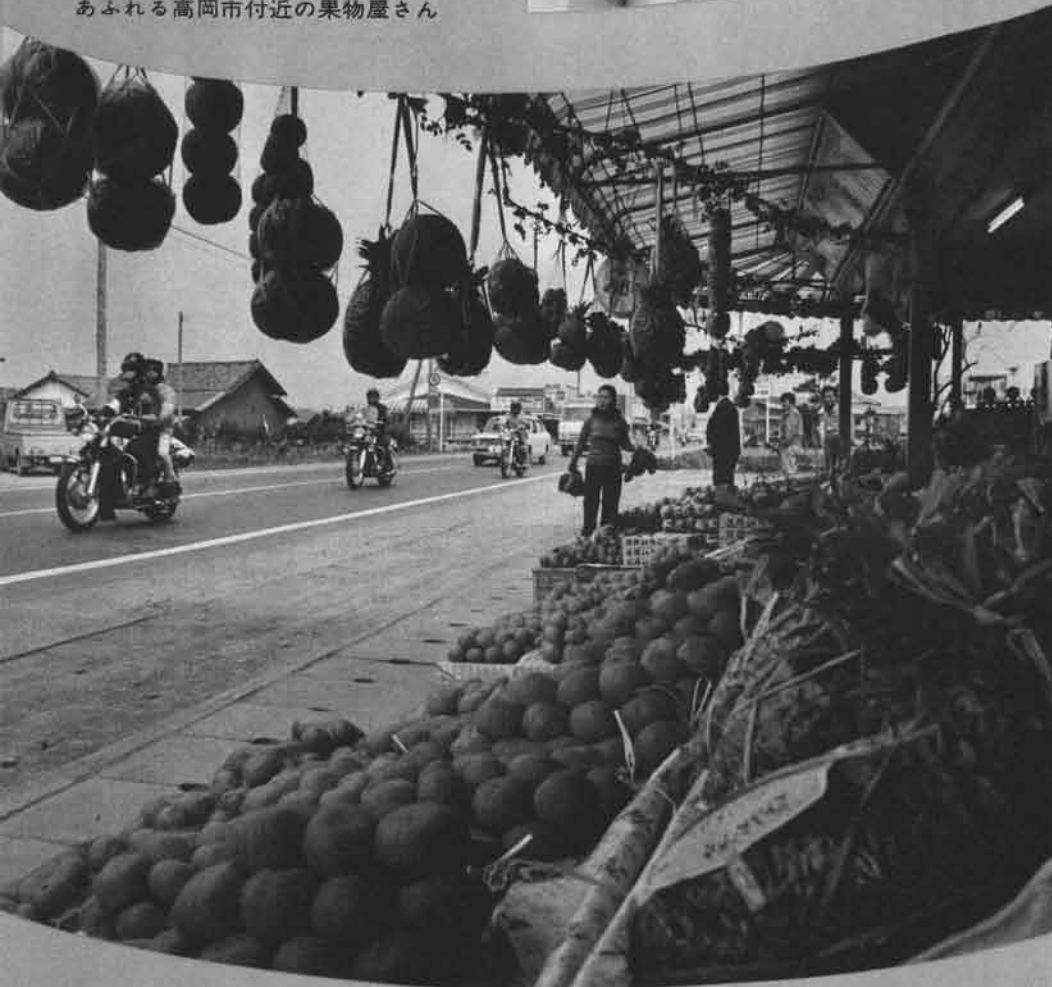
いよいよ、あこがれの九州に第一歩をしるすんだ



ヤマハ第1号車「赤トンボ」に
YDSのタンク。16年たって、ま
だまだ快調



ザボンにパイナップル。南国情趣
あふれる高岡市付近の果物屋さん



南九州 ヤマハツーリングの コース



澄み切った空気につつまれた「えびの高原」
を走る先頭グループ



「今日も天気だ。さあ走ろう」霧島のホテルをスタート



ホテルでは、みんな一緒にビンゴに興じる

「これまでに、クラブ員五十人でツーリングをやったことがあります。これだけ大勢のメンバーが同時に走ったのは、日本のオートバイ史上、はじめてではないでしょうか」
ヤマハスポーツXS650ばかり十台をつらねて、第一班の先導をつとめた多摩ヤマハ・ナチュラライダーズの会長、鈴木昇さんが語るように、先導車からしんがりの車まで、延々数キロにおよぶ整然とした大行進は、地元九州の人びとや観光客を等しく驚ろかせました。

この一大壮挙は、スポーツレジャーの振興に対するヤマハフレンド店のみなさまの熱意と、お客さまの理解によって敢行されたものです。

春休みを利用して、関東地区のスポーツレジャー愛好者が集まり、お互いの親睦を深め、同時に二輪車の正しい操作と、法規に則した安全運転を行なおう、こういう主旨のもとに



「彼女も、なに買っていったらいいかなア」
 旅も後半に入った美々津のドライブイン。



「ヘリもいいけど、オートバイも爽快だぜ」
 サボテン公園の遊覧ヘリコプター前で



日南の名所「鬼の洗濯板」に向って、整然と走る。模範運転の見本のような一行

大勢の人びとが参加しました。クラブ総員で走ろうというグループ。アベックツーリングを楽しもうという男女。かなりの年配者も参加しました。

第一日目の早朝。一行は神奈川県川崎市のカーフェリー港に集合。愛車とともに三千トン級のフェリーボートに乗り込みました。

一路、宮崎県の日向港に向う船内で、安全講習会や映画会、グループリーダーのミーティングなどが開催され、早くも和気あいあいの雰囲気です。

日向灘の波頭が朝日であかあかと染まるころ、待ちかねた会員たちがデッキへ。

第二日目は、いよいよ待望のツーリング。

愛車とともに九州の土を踏んだ一行は、国道十号線を南下し、美々津ドライブインを経て宮崎市へ。さらにハンドルを西へ向けて、菜の花の咲きほころ「えびの高原」を、移り変わる豊かな風光をめながら走りました。

夕刻、鹿児島県に入って、霧島に宿泊。ホテルではツーリング用品の当るビンゴ大会などに興じました。

三日目は、松元を通過して再び宮崎市へ。子供の国で知られる青島やサボテン公園で遊び日南海岸掘切のドライブインで昼食をとったのち、折り返して、日向港へ向いました。

帰りの船内ではヤマハ・スポーツツレジャー・クラブの説明会があり、ほとんどの人びとが積極的に入会の意志を示しました。

こうして「南九州ヤマハツーリング大会」は全員無事故で終了。S.L.会行事での再会を約しながら、行動するレジャーを愛する気持で結ばれた会員たちは、名残り惜しげに別れを告げ合ったのです。

YAMAHA MINI ENDURO

A Sub-Compact, Cow-Trailing TT Special
For Big 'Uns And Little 'Uns Alike

MORE THAN A MINIBIKE, the Yamaha Mini Enduro is a motorcycle in miniature that a micro-bopper can manhandle.

Even a full sized

boond some shorter might

The mo the mo only pu passes cover or give the into life throttle.

Although use, the precluding unsettling encounters with shouting and things is

forestry-approved spark arrester

The engine displ

horse

スモールビッグパフォーマンス ボデー ヤマハミニ・テスト記

the front down-bolted, rather than welded, to a point just below the engine, and to the steering head.

Like all Yamaha Enduro models, the Mini is equipped with AutoTube. When the

with the right, as is Japanese practice.

And because these controls resemble larger machines in their layout, they provide excellent training for youngsters who will someday be riding bigger, more powerful bikes.

Selling for \$299, it must lack some of the found on an impeccably sized di machine. The

真正銘のコンパクトトレール

外観を一見したところでは、子供の遊び用のミニバイクとしかみえないヤマハミニ・エンドUROは一度でも試乗してみれば、どんなラフな乗り方にも耐える、タフなコンパクトトレールであることがわかる。

ヤマハミニ・エンドUROは決してジュニアだけの乗りものではなく、一人前の大人の重量をうけて立派に不整地を走り回れるがん丈そのものの構造と、ねばりのある性能を備えているのである。

チョークノブを引いてから、キック一発でエンジンは快調に始動を開始するが、もともと不整地走行を主目的にデザインされたバイクにしては排気音は極めて静かだ。

アップスウェプト型の排気管のアレンジメントは非常にうまく行われていて、ライダー

スモールバイクの分野でユニークな人気を誇っているヤマハミニ（外国向けはエンドURO）は、こじんまりとまとめられたトレールスタイルに、まず注意がひきつけられますが、性能の方も決してその名に恥じません。

すでに国内では、ミニ・バイクには苛酷と思われるような走行条件の下で再三

試乗が行われ、いずれの場合にもミニは立派にその役目を果たしたことが伝えられています。

海外、とくにトレールの本場であり、日本の場合とはスケールも使い方もだいぶ異なるアメリカでの反響はどうでしょうか。

以下は専門誌「サイクルワールド」が伝える初のヤマハミニ・テスト記です。

の内ももにあたらないうようになってる。

排気管には米国森林局認可のスパーク防止装置がとりつけられているが、これは不整地走行には絶対欠くことのできない装置である。

排気量は五八・二cc、圧縮比七対一で、最高出力は四・五馬力/七千五百回転、その出力巾の広さは貴重な特色の一つだといえる。

こづくりではあるが、がん丈なフレームはいかなる酷使にも耐えられる。

一見したところフレームはシングル・バックボーン・ダブルクレードル型のようにみえるが、実際は、フロントのダウンチューブはエンジンのちょうど下部と、ステアリングヘッドにボルトとめされているのである。

他のヤマハトレール・モデル同様ミニもオートループ装置がとりつけられているが、オイルタンクのサイドにあるチェックホールから中のオイル量が見えるようになっていて、補給の際はノブを引いてシートをとり外すこ



とが必要である。

コントロールのよさもヤマハミニの得難い特色の一つであり、クラッチ、スロットル、フロントブレーキすべて手動式で操作される。

ブレーキ操作は右、ギヤチェンジは左というのが、たいがいの日本製オートバイに共通のコントロール方式であるが、レイアウト方法が他の大型マシンと全く同じであるので、初心者がまず「ミニ」に乗れば、大型の高性能バイクを操作する技術をひとりでにマスターすることができるのである。

“なんと一〇〇cc級をこぼり抜き”

不整地でのハンドリングも上々で、このクラスの競技のエースになる資格充分である。

すなわち、二・五〇—一五のトライアルパートナーのタイヤ、切れ味の鋭いブレーキ、六・七五インチという理想的なロードクリアランス、百二十五ポンドの乾燥重量の諸データがコンパインされて、他のミニ・バイクのそれをはるかに上回る高性能を発揮することが確かであるからだ。

たとえば、ヤマハミニより多少出力においてまさるバイクと勝負しても、恐らく軍配は「ミニ」にあがることになるだろう。

面白いことには、ヤマハミニは急カーブを、一〇〇cc級のマシンと同じくらいのも、あるいはそれを上回るほどのスピードで突破できるのである。

計算されたすぐれたハンドリングバランスによって、ライダーはカーブのイン・アウトに際しては、有利なスピードを保ちながら、正確なコーナリングができるからだ。

ヤマハミニのこのすぐれた特色に力を得て、スタッフの一人が、ハンティングトン・ビーチのサイクルパークで行なわれた競技会の一〇〇ccクラスに出場したことがある。

六フィート、一六〇ポンドというライダーの体格が多少ハンデキャップにはなったが、ヤマハミニの活躍は予想以上で、素晴らしいコーナリングの切れ味を示して、排気量にまさるライバルを次々とこぼり抜きにして、関係者の舌を巻かせた。

“ドレールブームに拍車をかける”

ヤマハミニはドレールブームのパイオニアヤマハが最近放ったミニ・クラスのヒットモデルと称してさしつかえなからう。

ヤマハミニの特色を一言でいえば、「スモールポデー・ビッグパフォーマンス」ということであり、そのみかけからは想像できないほどの豊富な内容をもっているということなのである。

ますます上昇している米国のドレールブームに即応して、ファンの底辺拡大に大きな役割を果し、ブームに更に拍車をかけるモデルがヤマハミニなのである。



お父さん、やっぱり貫禄がちがうナ。ハリハリ
のRT360に乗るのはY A 1と同じ年の英雄君

ヒヤーツバズ
エホツバズ
これカマハ?
!!

|| 父子二代。
ヤマハを楽しむ ||

大阪・高槻市岡本町

岡本 正利さん (49)

岡本 英雄さん (16)

「赤トンボ」ことY A 1が、発売以来十六年を経た今日、いまだ健在で毎日を快調に走りまわっているという、これはまた楽しいニュースです。

この「赤トンボ」君のご主人は大阪府高槻市岡本町の岡本正利さん(49)。Y A 1を求めたとき、その素晴らしい走りっぷりにすっかり魅了されて、取付エンジンから乗り換えた未熟な技術で転倒などし、フレームをこわしてはいけないと、すぐにスベア・フレームを用



快調YA1！ ご覧のとおり。60~70km/hのスピードならいつでものせられる。



▶新旧のカタログを見比べて共通の話題に花を咲かす。親子の断絶などまったく考えられない岡本家です。



意したほどの惚れこみよう。いらい十六年間、通勤の足と遠乗り用に片ときも離れたことはありません。

そして一九七一年、YA1誕生の一九五五年に生れた次男の英雄君も十六才の春を迎えてみごと二輪免許を取得、このたび最大のトールモデルRT360を購入、ここに最古のヤマハと最新のヤマハが岡本家で出会となったわけです。

岡本さんの長男、猛雄君（18）も大のオートバイファンで、RT360は兄弟ふたりに愛用され、そのタフネスぶりをいかんなく発揮していますが、お父さんと一緒に走るときにはYA1が先頭。新旧両車のリズムカルな排気音はみごとに調和して、近在のマニアの目を耳をうばっています。

国道で信号待ちしているときなど、並んで停まった四輪車から「ヒヤー、ばつぐーん」の声がかけられるのも今ではなれっこ。そのむかし、きつとYA1に乗っていたか、YA1の名声を知っている人でしょう。

しかし、最近の若い人は「エヘッ、これがヤマハ？」とけげんそう。十六年間の月日を身をもって感じさせられ、ひとしおYA1が可愛く思われるときです。

RT360にも乗りたいが、「最近の車は大きくなって、足がとどかない……」といいながら自分よりはるかに大きく成長した息子さんたちのみごとなライディングぶりに目をほそめている岡本さん。YA1も幸せそうでした。



リーダー 全員集合!

東北6県から百名が参加して合宿研修会

広くオートバイの楽しさを、スポーツレジャーの楽しみ方を考えてみよう、それにはまずツーリング、オートキャンプなどオートバイの基本的な楽しみ方からというのが今回のテーマ



シーズンの到来とともに、各地でヤマハ・スポーツレジャークラブ(SLクラブ)活動が活発に開始されています。

春の遅い東北地方でも、四月三―四日の両日にわたり、仙台支店の主催で東北六県からトレール教室インストラクター、スポーツリーダー約百名を集め、「SLリーダー研修会」が仙台市郊外・西花苑に合宿して行なわれました。

モトクロスの盛んなことでは有名な東北地方ですが、ツーリングやオートキャンプなどレース以外の二輪車の楽しみ方を考え、いろいろなスポーツレジャーの楽しさを広く知ってもらおうというのが、今回の研修会です。

第一日目は、六月に仙台で行なわれる「モトクロス日本GP」の打合わせに、仙台を訪れていたMFJ・山田事務局次長のあいさつの後、大月信和インストラクターによる、ツーリングの講義、夜は映画「これがトレールだ」やツーリング・スライドを観賞。

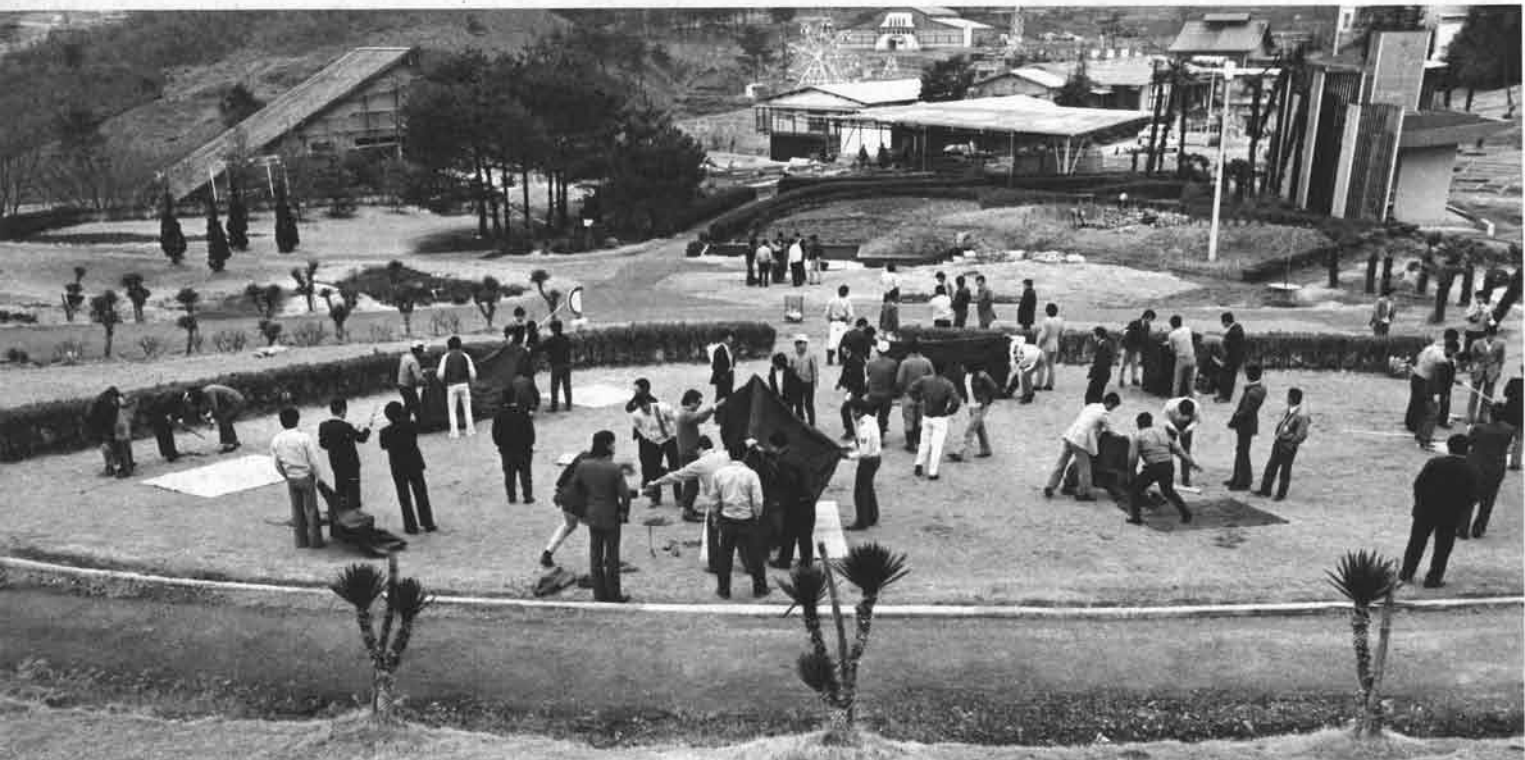
二日目は、SLクラブの説明、オートキャンプ、ラリーの講義、テントの張り方の実際などが行なわれましたが、各講義や説明の後には、質問や意見が活発にとびかい、各地の現状報告なども披露されるなど、各リーダーたちのSL活動によせる期待の大きさを物語っていました。

ピツシリ二日間にわたる研修会を終えたりリーダーの多くは「ツーリングあるいはオートキャンプを組込んだスポーツレジャーから活動を始めていきたい」と、はやくも心はずませていました。

豊かな経験談を盛り込んだ大月インストラクターの講義は、知らず知らずのうちに聞く者をひき込んでしまう



地元宮城をはじめ、青森、秋田、岩手、山形、福島から続々とSLリーダーが参集してくる。



▲オートキャンプの講義のあとは、屋外でテントの張り方の実際。さすがはSLリーダー、外にとび出すと急に元気もモリモリと、みごとなお手なみで、アッという間に張りあげてしまった。

▼早朝のラジオ体操で二日目が始まる。「さあ、今日も一日バッチリいこう……」



この真剣なまなざし。この日の成果は、彼らを通じて仲間から仲間へ広ろまって行くのだ。



お店やお客さまのいろいろな話題、業界の動向など、
北から南から、足で集めた二輪車界の話題です。

++++++お店の情報源にぜひどうぞ++++++

若葉かおる五月は、二輪車需要の最盛期。ちよつとしたアイディアで、拡販に大きな成果を上げているフレンド店さん三店をご紹介します。

きつと「なるほど！」とうなずかれることがあるかもしれません。

▼DM招待状でお客さまが殺到▲

展示会や試乗会は、もつともオーソドックスな拡販プランですが、これもアイディア次第。一日に二百名もお客さまが押し寄せてうれしい悲鳴を上げているお店もあります。

話題の主は、東京の江東区亀戸にあるヤマハフレンド店酒井モーターサイクル商会さん。

フレンド店になって三年目、この二月にはシーズンに先がけて、はやばやと展示会を開催しました。東京の二月は、まだまだ寒さが肌にしみ込む季節、お客さまの出足が心配されたものでしたが、いざフタを開けてみるとお客さまがどつと押し寄せて、おまけに新発売の「らくらくメイト」が初日で四台も売れて、「売上げはともかく、店の宣伝と新製品の紹介さえできれば……」と考えていた酒井さんご本人もビックリというほどでした。

では、なぜこんなにもお客さまが――

「これまで何度も新聞折込みチラシを配布して、展示会を開いたのですが、効果がサッパリでした。どうしてチラシではお客さまがこないのか？ 考え直してみたいです。簡単なことですけど、折込みチラシは、配布量の割には、目にする人が少ないということなんです。

そこで、ダイレクトメールを頼りに封書で案内状を出してみたというわけです。それがなんと、こんな大盛況を生む結果となったわけです。」

さらに、酒井さんは自分のお店で展示会を開いたことも、好結果の原因だといいます。

展示会場を借りることもいいかも知れませんが、自分の店で開催することは、お客さまに信頼を売することに繋がるといっわけです。

二月という不要期にもかかわらず、四台もの新製品が売れたことは、店の信頼を買わ

れたのではないでしようか」ということです。

▼フリの訪問客をガッチリとらえる新作戦▲

フリのお客さまが、お店に訪れて来たときお店では、どんな応待をなさいますか？

感じよく車のPRにつとめることは当然ですが、フリのお客さまではその場で商談成立まではなかなか行くものではありません。しかし、ここであきらめてしまったのでは



元も子もありません。

こんな場合、岡村輪業さん（東京都葛飾区四ツ木一―三―一〇）では、フリのお客さまを見込み客としてガッチリとらえることに成功しています。

その方法とは、お客さまとの会話の中から巧みに名前と住所を聞き出すことです。決して楽なことではありません。いきなり名前や住所をたずねても、簡単には教えてくれるものではないかもしれません。そこで、話しがはずんで来たところで、何げなく引き出すという

わけです。

名前と住所さえ聞き出せば、もう完全な見込み客。特に岡村さんのお店では、学生の訪問客が多いので、さっそく両親に会って商談が始まるわけです。

学生さんの場合は、オートバイは欲しいがいざ買う段になると、親に頼るしかなく、この橋渡しを岡村さんが買って出るといっわけで、十件のうち三件はまるといっわけです。

まさに、お客さんの立場に立って、親身になっての販売作戦の効果ということでしょう。

▼欠品パーツなしで信頼も倍増▲

パーツの補給は、どのようになさっていますか？

お客さまの注文が来てから発注する――これでは、お客さまには非常に迷惑、お店の信用も落としかねないというものです。

四五年の歴史を持つ藤間モーターサイクルさんは、パーツの欠品などまったくなく、いっわけに幾帳面なお店。

藤間さん一人でお店をまかっているのですが、サービスマンさえ万全なら、必ずお客さんが集まってくる！ というのが基本方針。

当然パーツの欠品などはありません。小売店が補給パーツを揃えておくことは、資本的にも、管理面でも容易なことではありません。それを立派にやっつけている藤間さん。やはり普段の心がけひとつといっわけでしょう。

藤間さんは、長年の経験を生かし、消耗品や欠品の多いパーツを余分に発注して管理し、いつでも、お客さまの注文に応じられるような態勢が整っているといっわけです。

このため、かなり遠方からお客さまが訪れるようになり、車ばかりでなく、パーツの方でもかなり売り上げを伸ばしているそうです。

最後に、せまい店内でありながら、多くの在庫パーツを管理するために、藤間さんは天井を有効に利用していることも、ご参考までにつけ加えておきましょう。

ついでに走る ナイスガイ
ついでに走る ナイスマシン





ほとくの自家用はモーターなしのモー君。足は鈍たが従順で、乗り心地だってワルくない。

風かおる五月

自然を求めて戸外にとびだそう

青い空 広い大地

スポーツレジャーを心から楽しもう

思い立ったが吉日

一足はやい夏をたずねて

南国に遊べば

スポーツレジャーのダイゴ味はまた 格別

白く光るペープメント

ほほにそよぐ風もさわやか

オフロードにアタック

むせかえるような緑、みどり

キミを あなたを

大自然が呼んでいる

Sレクラブの結成も各地で盛ん

国内から国外へとび出すのも大いに結構

さあ 思いっきり 楽しく 走ろう

エメラルドグリーンに輝く海、椰子の並木道。
ベアで奏でる排気音が澄んだ大気をふるわせる。



こいつはゴキゲン、結婚式に出会うとはツイ
ている。しかし、花嫁さんベッピンだねえ。



高床式の集会場でひと休み。どこの子供も人
なつっこく、すぐに友だちになれる。

赤い大地でモトクロスの真似事。ただ無心に
マシンと駆ける。スカッとしたこの気分。

SPORTS RUN  TRAIL RUN



陸にあきたら海を飛ばそう、海の乗り物ボートもヤマハ。これは豪快なスポーツレジャー



むせかえるような緑、みどりのトンネルをぬってツアーに出かける。マシン快調、気分良好



一転して視界の開けたペーパメントを快走。空はあくまでも青く、すいこまれそうだ。



こんにちは
ヤマハ
です

従業員の片岡さん(右から3人目)坂川さん
(その左)やお客さまをまじえて、明るいお店。



恵まれた立地条件のもとで売上げを伸ばしている販売店さんは決してめずらしくありませんが、それ以外の地域では、すぐれたアイデアと努力とが拡販のキメ手になっているようです。若い人口がどんどん流出していくなど、オートバイを売るには不利な環境のもとで、十年間、積極的な外交販売をつづけ、お得意さんをふやしてきたヤマフレンド店さんをご紹介します。

外交販売“10年選手”

岡山県小田郡矢掛町

ヤマノ商会さん



奥さまの晴美さん、お子さんの智子さん(3才) 洋義さん(2才) に送られて外交販売に……

◆きびしい立地条件のもとで

小田郡矢掛町は、倉敷市の西北にあります。人口一万二、三千のこの町に、十店ものオートバイ、自転車販売店さんがありますが、総需要の約三〇%は、ヤマハフレンド店のヤマノ商会さんが開拓したものです。

矢掛町は、タバコの産地として知られる古い町ですが、タバコの栽培も採算が思わしくなくなり、近くの水島工業地帯へマイクロバスで通勤する人びとがふえました。

しかも、オートバイの最大の需要層である若い人たちが、高校を卒業すると同時に、他県へ出ていってしまうというケースが非常に多いのです。

オートバイ販売店さんにとっては、決してよい立地条件とはいえません。

この中で、ヤマノ商会さんが、年々、お店の業績を伸ばしていくためには、人知れぬ努力が必要だったのです。

経営者の山野洋之助さん(28才)は外交販売にかけては十年のキャリアを持っています。高校を出て、家業を手伝うようになってから、山野さんの外交販売はつづいています。

店がいそがしいのと、農家のお客さまが多いため、訪問は夜に行ないます。

「一軒おえないでも、かならず何軒かまわってみます。根性ですな。若いうちでないと、できませんわ」おもな行動半径は十キロ程度ですが、北へ二十キロもへだたった美星町にまでお客さまはひろがっています。



▲奥さんも記帳から、お客さまの応待、ナンバープレート受け、車の配達と八面六臂の活躍

◀独特のサービスクーポン制度も好評。

「オートバイと自転車の専門店らしく、深くつつ込んだ仕事をしていきたい。なんらかの姿勢で社会に奉仕したいと、安全にツーリングやサイクリングを楽しめるクラブをつくりました。お客さま同士、親睦を深めていただくとともに、オートバイの楽しさをもっともつと掘り下げていってほしいと思います」

「オートバイと自転車の専門店らしく、深くつつ込んだ仕事をしていきたい。なんらかの姿勢で社会に奉仕したいと、安全にツーリングやサイクリングを楽しめるクラブをつくりました。お客さま同士、親睦を深めていただくとともに、オートバイの楽しさをもっともつと掘り下げていってほしいと思います」

「オートバイと自転車の専門店らしく、深くつつ込んだ仕事をしていきたい。なんらかの姿勢で社会に奉仕したいと、安全にツーリングやサイクリングを楽しめるクラブをつくりました。お客さま同士、親睦を深めていただくとともに、オートバイの楽しさをもっともつと掘り下げていってほしいと思います」

「オートバイと自転車の専門店らしく、深くつつ込んだ仕事をしていきたい。なんらかの姿勢で社会に奉仕したいと、安全にツーリングやサイクリングを楽しめるクラブをつくりました。お客さま同士、親睦を深めていただくとともに、オートバイの楽しさをもっともつと掘り下げていってほしいと思います」

「オートバイと自転車の専門店らしく、深くつつ込んだ仕事をしていきたい。なんらかの姿勢で社会に奉仕したいと、安全にツーリングやサイクリングを楽しめるクラブをつくりました。お客さま同士、親睦を深めていただくとともに、オートバイの楽しさをもっともつと掘り下げていってほしいと思います」

◆既定のお客さまにしがみつかない

「この辺では、若い人が高校を卒業すると、他県へ出ていってしまうでしょう。だから、オートバイは、既定のお客さまにしがみついているわけにはいきません。つぎつぎ、新しいお客をつかんでいかなければ。そのためにも、外交販売をやめるわけにはいきません」

◆つぎつぎに販促企画を打出す

「この辺では、若い人が高校を卒業すると、他県へ出ていってしまうでしょう。だから、オートバイは、既定のお客さまにしがみついているわけにはいきません。つぎつぎ、新しいお客をつかんでいかなければ。そのためにも、外交販売をやめるわけにはいきません」

「この辺では、若い人が高校を卒業すると、他県へ出ていってしまうでしょう。だから、オートバイは、既定のお客さまにしがみついているわけにはいきません。つぎつぎ、新しいお客をつかんでいかなければ。そのためにも、外交販売をやめるわけにはいきません」

「この辺では、若い人が高校を卒業すると、他県へ出ていってしまうでしょう。だから、オートバイは、既定のお客さまにしがみついているわけにはいきません。つぎつぎ、新しいお客をつかんでいかなければ。そのためにも、外交販売をやめるわけにはいきません」

「この辺では、若い人が高校を卒業すると、他県へ出ていってしまうでしょう。だから、オートバイは、既定のお客さまにしがみついているわけにはいきません。つぎつぎ、新しいお客をつかんでいかなければ。そのためにも、外交販売をやめるわけにはいきません」

「この辺では、若い人が高校を卒業すると、他県へ出ていってしまうでしょう。だから、オートバイは、既定のお客さまにしがみついているわけにはいきません。つぎつぎ、新しいお客をつかんでいかなければ。そのためにも、外交販売をやめるわけにはいきません」

「この辺では、若い人が高校を卒業すると、他県へ出ていってしまうでしょう。だから、オートバイは、既定のお客さまにしがみついているわけにはいきません。つぎつぎ、新しいお客をつかんでいかなければ。そのためにも、外交販売をやめるわけにはいきません」

「この辺では、若い人が高校を卒業すると、他県へ出ていってしまうでしょう。だから、オートバイは、既定のお客さまにしがみついているわけにはいきません。つぎつぎ、新しいお客をつかんでいかなければ。そのためにも、外交販売をやめるわけにはいきません」



PR用品も豊富に用意



「この辺では、若い人が高校を卒業すると、他県へ出ていってしまうでしょう。だから、オートバイは、既定のお客さまにしがみついているわけにはいきません。つぎつぎ、新しいお客をつかんでいかなければ。そのためにも、外交販売をやめるわけにはいきません」

K・キャラザースの2連覇!!



激しい首位争いで観客を釘づけにした⑬K・キャラザースと⑭C・レイボーン

毎年国際ロードレースシーズン開けのビッグイベントとして人気の高い、米国フロリダ州デイトナ一〇〇マイルレースは、三月十三日(土)約四万の大観衆をあつめて盛大に開催された。

このレースはここ数年来ヤマハ二五〇cc T D 2市販レーサー群が、素晴らしい高性能を発揮して優勝ほかの上位を独占してきたが、今年のヤマハの攻勢はまさに猛烈の一語に尽きるものであった。

レースは昨年に引き続き、オーストラリアのエースK・キャラザースがかちとつたが、この優勝をはじめ二位以下実に四十四位までヤマハライダーが独占するという驚異的なレース結果になったのである。

以下に'71デイトナ一〇〇マイルのハイライトを追ってみよう。

キャラザース⑬対レイボーン⑭

の激戦

二五〇cc級ロードレース'69世界チャンピオンのキャラザースは、地元のヤマハディストリビューターD・ベスコ(ボンネビルスピード記録会2ストロークマシン絶対記録保持者)からエントリーされたTD2をもって出場し

1~44位 独占の猛攻

'71デイトナ100マイルレース

■レース順位

- ① K・キャラザース (ヤマハ)
- ② C・レイボーン (ヤマハ)
- ③ D・マックダニエル (ヤマハ)
- ④ G・フィッシャー (ヤマハ)
- ⑤ S・マックローリン (ヤマハ)
- ⑥ R・ヘンステッド (ヤマハ)
- ⑦ J・マックギリバレー (ヤマハ)
- ⑧ H・コーン (ヤマハ)
- ⑨ C・アーバノスキー (ヤマハ)
- ⑩ R・ブラッドレー (ヤマハ)

以下44位までヤマハライダー

たが、地元のナンバーワンライダーC・レイボーンも同じくベスコエントリートのTD2に乗り、優勝はこの両者の中で争われることはほぼ確実になっていた。

レース開始後、予想通りキャラザースがみごとなタッシュで先行、レイボーンはそのスリップストリームに入る形になった。

まったく同じロングテールのシートと特製の風防を装着した両ヤマハTD2は、時速100マイルをオーバーする高速で白熱したレースを展開、レイボーンは再三再四スリップストリームからタッシュしてリードをうばった。

しかし、キャラザースのレース運びはさすがに見事で、印象的なコーナーリングテクニックの冴えを示し、うばわれたリードを忽ちうばい返した。

前半ほとんど五分五分の形でレースが進行、後半に入ってからキャラザースはじりじりとライバルとの差を開き始め、二、三周経過した後、レイボーンをほぼ完全にふり切ることに成功した。

以後キャラザースは快足に更に拍車をかけてレースを完走、101・三六マイル/時というスピード新記録をマークして、デイトナ100マイルレース二連覇を遂げたのである。

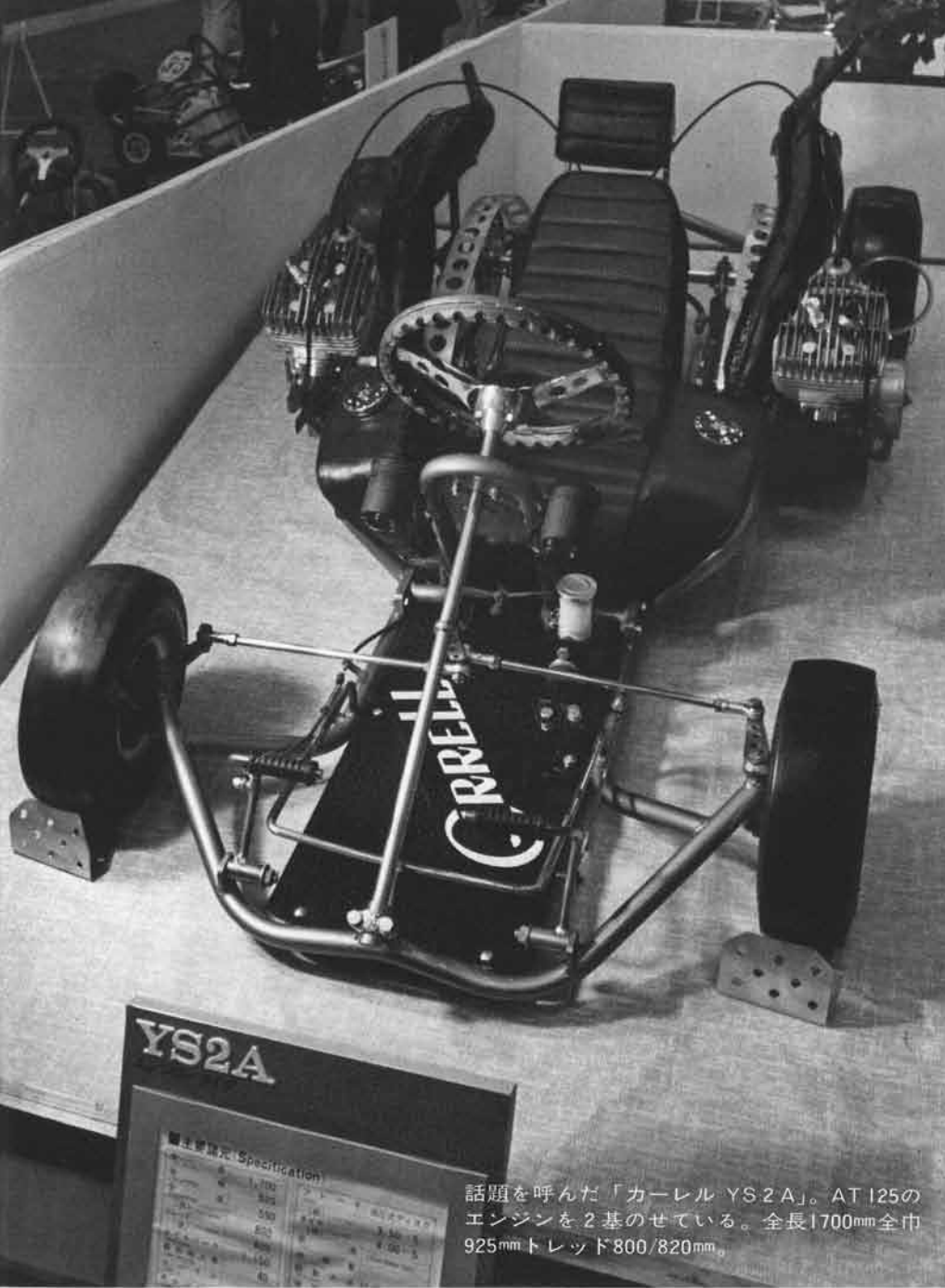
一位、二位のリーディングカップルから大分引き離されたが、ヤマハ同士の三位争いも仲々迫力に富み、D・マックダニエルが僅差でライバルをおさえて三位に入賞した。

東京レーシングカーショー

ひらく!!

オートスポーツを楽しむ会主催の第四回東京レーシングカーショーが三月二十七日から三十日までの四日間にわたり、東京・晴海の貿易センターで開催された。

例年のように、レーシングカーを主体にカートやバギーなどのカスタムカーが色とりどりに展示され、またオートバイも各社の製品が出品され若人の人気をあつめた。



話題を呼んだ「カーレル YS2A」。AT125のエンジンを2基のせている。全長1700mm全巾925mmトレッド800/820mm。

オートバイ関係ではスポーツライダースからヤマハ・野口スペシャルのモトクロサー、ロードレーサーが出品され、評判をとれば、カート部門ではスピードショップ・カーレル（東京都中野区江原町二丁目）から展示されたヤマハ汎用エンジンの「カーレルB・STD」、AT125のエンジンを二基のせた「カーレルYS2A」が話題をあつめた。



ヤマハ汎用エンジンMT110をのせた「カーレルB-STD」
全長1510mm全巾925mmトレッド800/820mm。



センセーション を起した ヤマハ製品

＝カラカス見本市＝

〔ベネズエラ発〕南米ベネズエラのカラカス市で、二月四日から十一日間にわたって盛大な日本産業見本市が開催されました。

この見本市は今年で十一回目でしたが、市場で声価を高めている日本製品の人気を反映して、期間中の観客数は十四万以上に達しました。

ヤマハコーナーは、同国の代理店であるベネモトス社によってアレンジされましたが、ゆったりとしたスペースをとった屋外コーナーには、色とりどりのヤマハ製品が趣向をこらして配列され、ファンの間に大変な人気を



呼びました。

とくに同国では始めて展示されたスノーモビルは、ほとんどすべての人々にとって全く目新しい乗り物であり、一様に驚異の眼を向けていました。

この見本市の成果は予想以上のものであり、来場した勲業省大臣、ベネズエラ駐在日本大使都留賀七蔵氏も、時代の要求に即応するヤマハ製品に賛辞を惜しみませんでした。

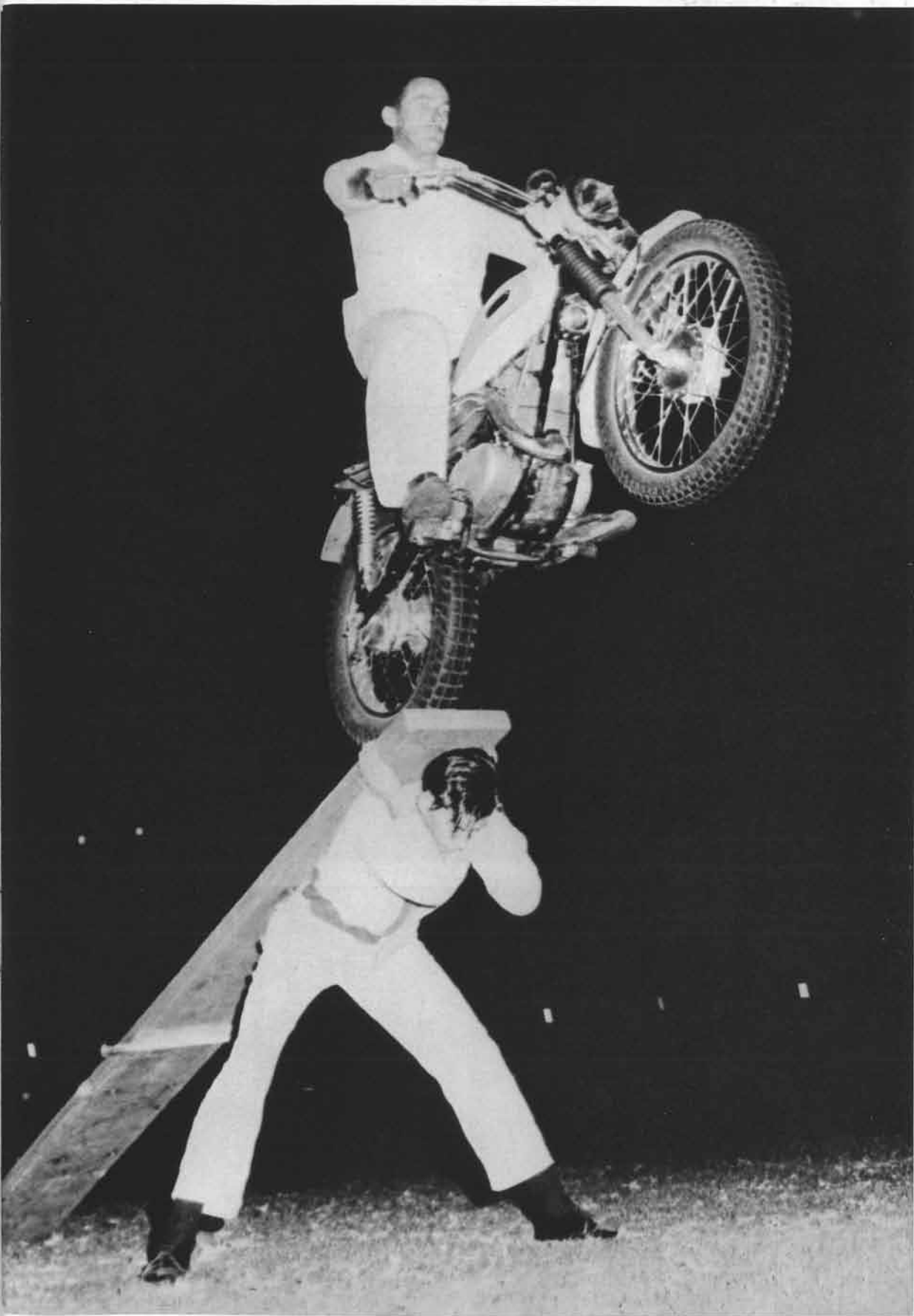
見本市の成功によって、同国市場における今後の販売の伸びが楽しみです。

◀ベネズエラ産業界の著名人も親しくヤマハコーナーを訪れた

オオツ なんとモーレツな!

なにかと趣向をこらして人の目を引くのが
スタントマン商売ですが、これはまた思いき
ったことをやってのけたものです。
巾五十七センチほどもないボードを乗越えて
ジャンプする人も人なら、厚く重いボードを

支える人も人。マシンの性能とライダーの技
術、ボードの平面度を保つ三つが完全にマッ
チしての離れ技ですが、ゆめゆめ真似はしな
いように——!



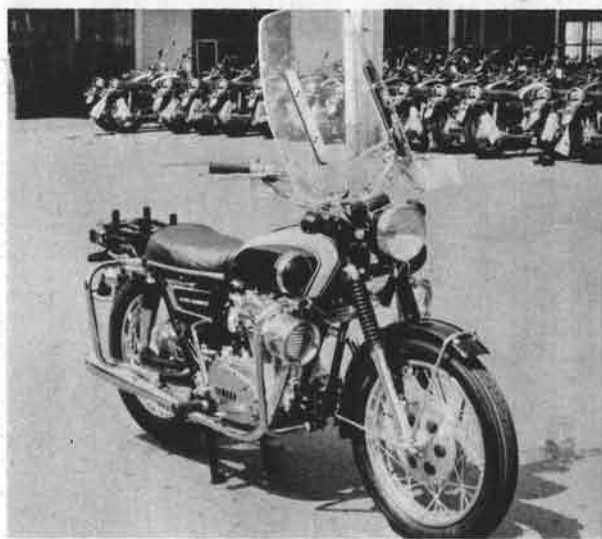


イランのパトカーに

X S 650が二百四十台

イラン警察のパトロール用に、ヤマハスポーツ X S 650が大挙二百四十台、船積みされた。以前は1200ccのオートバイがパトロール用に使われていたものだが、ヤマハ X S 650の品質と性能が認められ、初の採用となったもので、引きつづいて大量の納入が予想されている。

日本では白バイと呼ばれるパトロール用のオートバイも、イランではすべて黒塗り。サイレンや無線機を装備したこの黒バイは、五月から首都テヘランで活躍することになっている。



写真上は組立ライン上の X S 650 パトロール用と、完成納入時のモデル(下)

ご覧になりましたか

映画『二人だけの朝』

東宝と三船プロとの提携による岡田裕介、三船史郎・主演の「二人だけの朝」(松森健監督)が、若い人たちの間で評判です。

これは、どんな苦境に立たされても、常に明日を見つめ、夢を大切に、そしてものを信じるといった若者の心を、人間らしい優しさ、誠実さ、愛などを浮き彫りに描いた感動のドラマで、劇中、三船史郎の愛車として活躍するのが X S 650 です。

冴えた走りっぷりがかわれての登場ですが PR 効果も満点でした。



デビュー当時の三船敏郎を思わせるヤングガイ、三船史郎の愛車は X S 650。右は岡田裕介

▼DT1 に単独走行で必要ないっさいの装備を
のせてのツアーです



ヤマハDT1で世界一周

西パキスタン便り

ヤマハトレールバイクの優秀な性能は、これまででも何千マイル、何万マイルにもわたる長距離のツーリングで再三実証されてきましたが、最近、トレールラインの中でも特に定評のある二五〇cc DT1で、四年間、百万マイルにもおよぶ世界一周旅行を企画、実施に移したタフ・ガイがいます。

彼の名は鈴木正二、東京経済大学出身の二十三才の好青年です。一月半ば勇躍日本を出発した鈴木君は、香港を経て一月末には、水路西パキスタン入り

ヤマハ、ヤンマーと提携

さらに売りやすくなった

ボート・船外機

一般紙や経済専門誌などの報道ですでに承知のことと思いますが、三月二十二日を期してヤマハ発動機株式会社とヤンマーディーゼル株式会社は相互に船体とエンジンを提供する業務提携を結びました。

FRP製ボートで国内シェア八〇%と絶対的な強さを誇るヤマハと、ディーゼル・エンジンの専門メーカーとして知られるヤンマーディーゼルトがガツツリと手を結び、ボートとエンジンを相互に提供しあうことになったのです。

これでヤマハは、ヤンマーにFRP船と船外機を提供。ヤンマーからは、船船用ディーゼル・エンジンとロータリー船外機が提供されることとなります。

ご好評いただいているヤマハ・ボート、船外機に加えて、お店でもディーゼル・エンジンやロータリー船外機がラインアップされることになり、レジャーにも漁業用にもグンと売りやすくなることでしょう。

ヤングルック・スタンド をどうぞ

新しいライダーズウェアとして、ヤマハとテイジンとが手を結んで開発したヤマハヤングルックは、おかげさまで若い人たちの注目をあつめ、シーズンと共に順調な売れゆきをみせていますが、このほど、さらにご商売しやすいように写真のような専用スタンドを用意しました。

ヤングルックが12着かけられるほか、うしろにはヘルメットなど用品類がおける三段の棚があり、ローラー付ですので移動も簡単です。お店のディスプレイにぜひお備えください。(価格については担当のセールスマンにお問合せください)



▲カラチのヤマハ販売店で歓迎をうけた鈴木正二君。元気いっぱいです

をしました。

カラチ、サッター、ラホールといった主要都市のヤマハ代理店を訪問して大歓迎をうけましたが、現地のジャーナリズムの反響も大きく、同君の壮大な試みの紹介に大きなスペースをさきました。

鈴木君は西バキスタンに数日滞在したのち元気にアフガニスタンへ向けて出発しましたが、これから訪問する国は六十近くあり、働きながら旅費を稼いで、世界漫遊のスケジュールをすすめることになっています。

鈴木君は将来旅行関係のジャーナリストになるか、または旅行エージェンシーを経営する希望をもっていますが、今回のスケジュールをたてるにあたって、行く先々の人々と直接ふれあう機会をふんだんに与えるオートバイを、旅行の足として選んだのです。

この種の旅行に最適なオートバイといえばトレール型ですが、その中でも群を抜いた安定性に定評のあるヤマハ二五〇cc DT1を足に、鈴木君の海外旅行は大きな成果をあげることでしよう。

ヤマハサービスコーナー

セールスの方、サービスの方、そして事務の方、お店のみなさんで
ご覧ください。お客さまをお迎えしたときの“話のタネ”に絶好です。

●デコンプで始動をラクに

エンジンの出力を稼ぎだすには、排気量は小さいものより大きいほうがよいのは当り前のこと。しかし、同じ排気量であれば回転数が低いものより高いほうが大きな出力を稼げる。そこで圧縮比を高めて回転数をあげることになるのですが、ただむやみに圧縮比を高くすることはできません。

たとえば、始動のときなど、排気量が大きく、圧縮比の高いものはケッチンも大きく、ちょっとしたコツを必要とします。排気量が小さいうちはまだいいでしょう。また大排気量でも2気筒化すれば抵抗は小さくなります。キックアームの長さや角度によっても始動の難易はかわってきます。ただし、RT 360のように、単気筒エンジンが不可欠の条件とされているトレール車で、しかも単気筒エンジンとしては市販量産車として最大の排気量をもつものでは、AT 125やHT 90のように、気軽にキックできにくくなります。

もちろん、気軽にキックできにくい——そのところを、スバッとキックして、さっそうと飛びだすところにベテランのベテランたる味わいがあるともいえるのですが、それでは大勢のお客さんを対象とできません。

そこで、性能をおとさず、始動もやりやすくという要求を満たして登場したのがデ・コンプレッサー、略してデコンプ装置です。

●RT360のデコンプ

デコンプの働きは、一口にしていえば一種の圧力抜き。つまりエンジンの始動に不都合がないまでに圧縮圧力を抜いて、それだけキックを軽くしてエンジンをかけやすいようにしたものです。すでにご存知のようにRT360で採用済みのものです。

デコンプはシリンダーのエキゾーストポートの上部に装着されていて、その作動はハンドルグリップ左のレバーによります。

構造はシリンダー上部の壁よりエキゾーストポートに通じる通路があり、通常はバルブによってこの通路は閉じられているのですが、デコンプレバーをひくことによって通路は開放され、圧縮圧力を低めます。

●デコンプのセールスポイント

デコンプ装置は、昔の車には90cc程度の小さなものから装着されていたので、お店の方々の中には手がけた人もあると思いますが、RT 360のデコンプは、在来のもの

のとは異なり、ヤマハ独自の特徴を備えています。

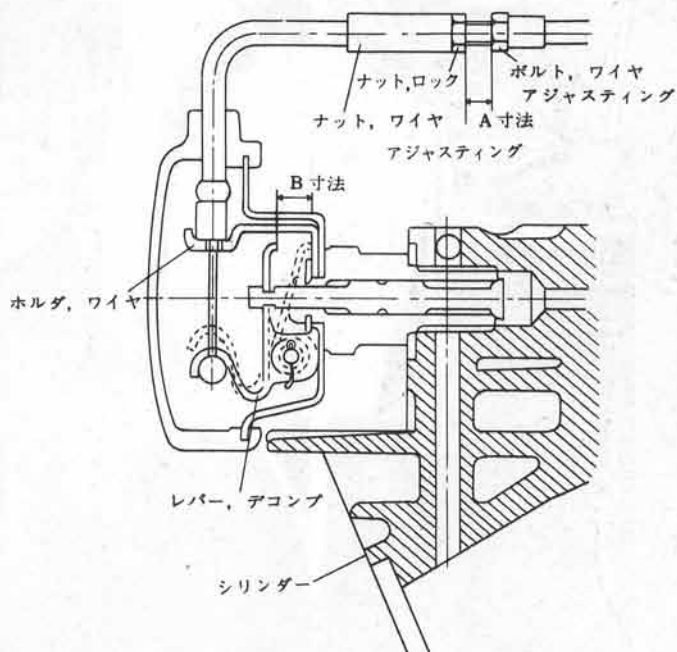
それは、デコンプがシリンダーにあって、デコンプのバルブの開放はレバーによって操作されるものの、その閉じはピストンの上昇によって自動的に閉じられるので、始動の際にデコンプレバーを引くだけでよく、閉じについては旧来のもののようにテクニックを必要としないということです。

もちろんエンジンがかかったならばデコンプレバーは完全に元に戻さねばなりません。

●デコンプのサービス

デコンプが調整不良になりますと、バルブの閉まりがわるく、常に圧縮洩れの状態となり、正規の性能は発揮できません。必ず次の順序にしたがってサービスしてください。

- ① ワイヤデコンプをいっぱいに締め込んで（図のA寸法をゼロとする）ハンドル側デコンプレバーを手前にいっぱいに引く。
- ② B寸法（シリンダー側レバーデコンプのボルトワイヤのすき間）がゼロになるようにA寸法（ワイヤデコンプのボルトワイヤアジャスティングとナットロックのすき間、ただしナットワイヤアジャスティングとナットロックは常にロックされた状態にあるものとする）にて調整します。



デコンプの構造 (RT 360)



いちばん人気！
水のヤマハに話題集中

こととして10回目を迎えた東京ボートショーは会場も二倍になって出品メーカーも過去最大の規模で開幕。水のヤマハは1号館の4分の1を占める最大のコーナーに、新艇フィッシングクルーザーFC-40をはじめボート、ヨット、船外機を一堂に展示。3月26日から3日間わたる会期をいちばん人気で終始しました。



テレビを通じてお茶の間まで
 広く、深く
 ヤマハはイメージアップを
 つづけています。

一家団らんの中心は、なんといってもテレビ。そのテレビでとくに視聴率の高い番組を選んで放映されているヤマハのCMスポットが人気を呼んでいます。ヤマハはいま積極的なPR活動を展開しています。

■ 5月のテレビCM放映番組（全国ネット）

- TBS 帰って来たウルトラマン
 ニューヤマハメイト
- TBS プロレス
 ヤマハスポーツ/ヤマハトレール
- TBS スコッチョ大行進
 ニューヤマハメイト
- NTV テレビジョッキーわんわんファイブ
 ニューヤマハメイト
- NTV 水曜プレーボールナイター
 ニューヤマハメイト
 ヤマハスポーツ/ヤマハトレール
- NET 魔法のマコチャン
 ニューヤマハメイト
- C X グランドスペシャル
 ニューヤマハメイト
 (ナイターの場合は ヤマハスポーツ/ヤマハトレール)